

# みなみ公民館だより 4月号

(令和4年4月1日発行) No.392

編集 蕨市立南公民館 蕨市南町2-23-19

TEL 048-442-4055・FAX 048-443-0761

春だ！桜だ！文化展

2022

第25回桜のまち南町文化展

だれでも参加できる美術展

第25回『桜のまち南町文化展』が、3月25日(金)・26日(土)・27日(日)に開催され、3日間で延べ373名の来場がありました。

「誰でも参加できる美術展」には一般公募作品56点や「蕨市公募美術展覧会」絵画・写真・工芸・書道部門の受賞作品の展示のほか「郷土の芸術家展」では、智内兄助・金子徳衛・岡田伊登子・織本巨・藤井誠・長谷秀雄の各氏の作品を展示。毎年ご協力いただいている河鍋暁斎記念美術館からも「華やかな暁斎楽画」の世界展と題し出展いただき、豪華で活気のある作品展となりました。

27日の午後は、特別対談「脚本家の目線」と題し、脚本家池端俊策・画家智内兄助 両氏によるトークやオペラ歌手平井富司子氏による「蝶々夫人」を歌うが開催され、素晴らしいひと時を演出していただきました。

地域の皆様並びに関係者の皆さまの暖かいご支援とご協力により、無事終了することができました。心より感謝申し上げます。

また、出品して下さった皆様をはじめ、足をお運びくださった皆様に心より感謝申し上げます。

桜のまち南町文化展実行委員会・蕨市立南公民館

## ◆市長タウンミーティング YouTube 配信・ケーブルテレビ放送

今年度は、新型コロナウイルスの感染防止のため、新年度の施策や予算などを動画で紹介します。

また、ご質問やご意見を募集しています。

**募集期間** 4月1日(金)～22日(金)

**質問受付** 質問用紙に必要事項を記入の上、持参・郵送・メール・FAXにて政策企画室までご提供ください。  
(各公民館に設置してある回収箱での提出も可)

なお、質問用紙は市ホームページ、各公民館に設置しています。

**お問合せ** 蕨市総務部政策企画室 ☎ 048-433-7698 fax 048-432-7992

✉ seisaku@city.warabi.saitama.jp

## 講座のご案内

### ◆小学生～高校生の点字入門教室

**日時** 4月9日(土) 午前10時～  
**場所** 南公民館 2階団体連絡室  
**対象** 市内の小学生～高校生  
※事前にお申込みが必要です

### ◆おはなしくまさん

**日時** 4月16日(土) 午後2時～  
**会場** 南公民館 3階集会室  
**内容** 絵本の読み聞かせや工作  
※今月は「花たばを作ろう」です。



### ◆にこにこ ONE TWO KIDS!

**日時** 4月21日(木)  
1部 午前10時～  
2部 午前11時～  
**場所** 南公民館 2階団体連絡室  
**対象** 1歳児・2歳児のお子さんと保護者  
**定員** 各部6組(先着順)  
**申込** 4月1日(金)～ 電話・メール可



### ◆0歳児ママのふれあい広場

**日時** 4月28日(木) 午前10時～  
**場所** 南公民館 2階和室  
**内容** 0歳児ママの成長ノート  
**定員** 10組(先着順)  
**申込** 4月1日(金)～  
電話・メール可  
※赤ちゃんの下に敷くバスタオルをご持参ください。



## 桜の便りが届きはじめました♪ 春ですね。

くるみ保育園長 松本麻紀

19日に卒園式を終え、28人の子どもたちが保育園から小学校へ新たな一歩を踏み出します。保育園での様々な経験を「こころのねっこ」として小学校でも輝いてくれることを願っています。

コロナ禍が続き、今年度もできたこと・できなかったこととありましたが、子どもたちはいつでも元気いっぱい！たくさんのがんばりや笑顔を私たちに見せてくれました。そしていま、ひとつ大きくなることへの期待でいっぱいです。保護者の方々のご協力、ご理解にも感謝しかありません。

地域のみなさまにも温かく見守っていただき感謝申し上げます。保育園の桜が花開くころ、また新入園児を迎えます。楽しみです。

まだ続くコロナ禍、そして世界では戦争という悲しい現実も。一日でも早く穏やかな日々が戻ってくることを願うばかりです。

私事ですが、この度異動することになりました。皆様には6年間、新米園長だった私を支えていただきありがとうございました。今後くるみ保育園をどうぞよろしくお願い致します。

## 蕨市立南小学校ひまわり学級 活動報告

あっという間に3学期が終わり、1年間の学習が終わりました。

今年度は、卒業生が3名巣立ちます。みんなのお兄さん、お姉さんとして活躍した6年生と「残り〇日」と毎日数えながら1日1日を大事に過ごした3学期でした。

2月に行われた小・中合同学習会「卒業生を送る会」は、今年度は感染症対策として、オンデマンドでの実施となりました。卒業生の言葉や、在校生の送る言葉など、各校の心のこもった出し物をみんなで見ることができました。今年、「金太郎」の劇をしました。配役は、立候補で決め、どの役もアドリブを入れたり、自分なりに演技に工夫をしたりして、練習開始3回目で台本なしにできるくらいの熱の入れようでした。本番では、お客さんを招くことができなかつたのですが、録画するカメラの前で、自信を持って発表することができました。また、3月3日に行われた、「6年生を送る会」では、卒業生へのはなむけに、「パプリカ」のダンスを踊りました。6年生への感謝の気持ちを伝えるとともに、とても素敵な思い出となりました。

今年度は様々な行事が中止になったり、制限がかかったりと、子供たちにとって我慢の多い1年間になったかと思えます。しかし、そのような中でも、子供たちの頑張りが劇やダンスなど、何らかの形で実を結んでいるところを何度も見ることができた一年間にもなったと感じています。

地域の皆様におかれましては、今年度もひまわり学級へのご理解ご協力を賜り、ありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。

## 河鍋暁斎記念美術館 2022年4月展覧会

企画展「『通俗伊蘇普物語』から150年 暁斎が描いた寓話・教訓譚」展  
同時開催 特別展「暁斎が描いた『通俗伊蘇普物語』の挿絵」展

※新型コロナウイルスの感染防止対策等により、予定が急に変更される場合がありますので、最新の情報は美術館のホームページでご確認ください。 <http://kyosai-museum.jp>

会期：2022年3月2日（水）～4月25日（月）

休館日：毎週火・木曜、毎月26日～末日、年末年始

入館料：一般600円、高校生・大学生500円、小・中学生300円、65歳以上500円

先月に引き続き、暁斎が明治5年（1872）に渡辺温訳『通俗伊蘇普物語』の挿絵を描いてから、ちょうど150年にあたることを記念して、企画展・特別展にて『通俗伊蘇普物語』の挿絵や、暁斎が描いた寓話や物語、ことわざ絵などを展示しております。

### 【今月のお勧め作品】

暁斎筆「伊蘇普物語之内 鼠の会議の話」

明治8年（1875）1月上州屋板 大判錦絵二丁掛 左部分

暁斎は、日本で初めて『イソップ物語』の話をまとめた版本『通俗伊蘇普物語』の挿絵を描いた他、本図を始めとする錦絵《伊蘇普物語之内》シリーズも描きました。

「鼠の会議の話」は、猫に苦しめられている鼠たちが、猫の被害を防ぐ良い手立てはないかと相談していたところ、小鼠が「猫の首に鈴を付けておけば、猫が来たことがすぐにわかるのではないか」という提案を出したものの、老鼠が「確かにそれは名案だが、誰が猫の首に鈴を付けるのか」と言い、誰も答えられなかったという話です。中央には議長の鼠が座り、鼠の世界でも文明開化を迎えて議会を開いているように描かれています。

